

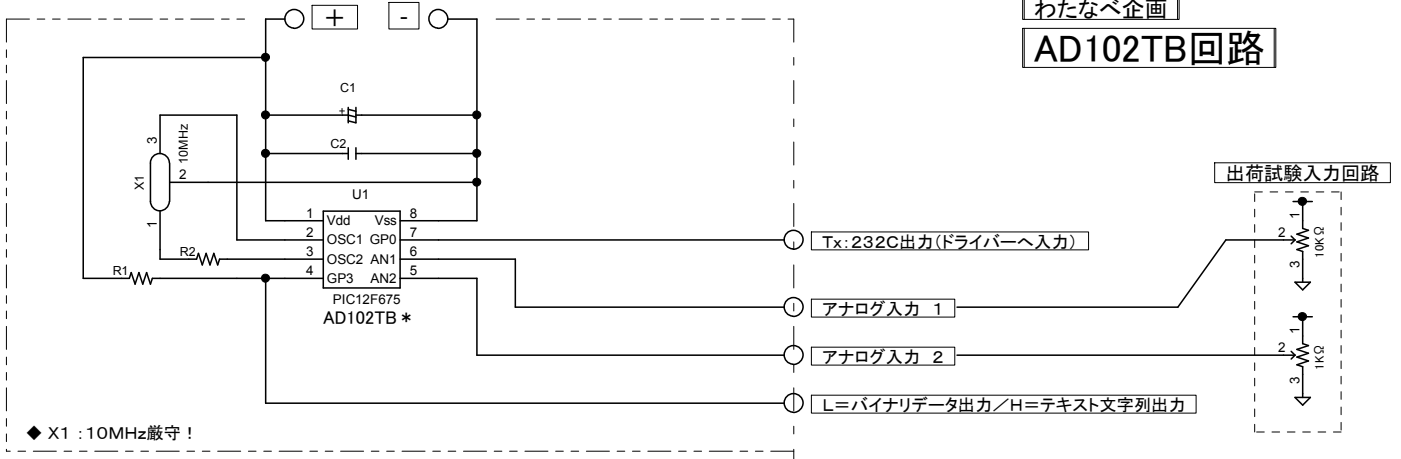
No	品名・名称	型格・コード	数量		
1	マイクロプロセッサ	AD102TB * (PIC12F675)	1	わたなべ企画(マイクロチップテクノロジー)	U1
2	セラミック発振子	CSTLS_G 10MHz	1	muRata (C内蔵タイプ) (代替可)	X1
3	電解コンデンサー	16V-100μF	1		C1
4	積層セラミックコンデンサー	0.1μF	1		C2
5	カーボン抵抗	20KΩ 1/6W	1		R1
6	カーボン抵抗	200Ω 1/6W	1		R2

推奨 5.12V

初版 一部追記
2007.09.14 2008.03.15

わたなべ企画

AD102TB回路



◆ X1 : 10MHz厳守 !

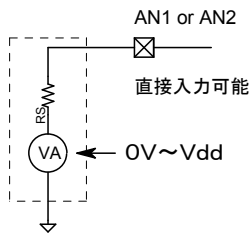
※本図は参考回路です。お客様の責任でお使い下さい。

静電気、過電圧、逆挿入などで瞬時に破損！ ご注意ください！

Tx→232Cドライバー→Dサブコネクタの接続はIRrAN * の接続を参考にして下さい。
シリアルから書き出されるデータフォーマット(文字列やバイナリデータ)はIRrAN * の資料を参照願います。
IRtAN * & IRrAN * のカタログ・仕様をダウンロードしご確認ください。

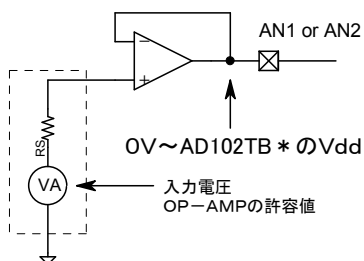
この商品はサポート(ご購入前の技術的なお問い合わせも含む)を行いません。ご了承下さい。

RS(アナログソース出力インピーダンス)が
10KΩ以下の場合の接続例



サンプリング→232C出力の
間隔は約1秒
原則として変更(カスタマイズ)は
お請け出来ません！

RS(アナログソース出力インピーダンス)が
10KΩ以上の場合の接続例



A/D出力と電圧の関係

$$\text{AN入力電圧} = \frac{\text{基準電圧}(V_{dd}) - 0V}{1024} \times 10\text{bit A/D出力結果}$$

$$V_{dd} = 5.0V$$

$$\text{A/D出力結果} = 18EH = 398$$

$$\frac{5.0}{1024} \times 18EH(398) = 1.943V (\text{AN入力電圧})$$

$$V_{dd} = 5.12V$$

$$\text{A/D出力結果} = 18EH = 398$$

$$\frac{5.12}{1024} \times 18EH(398) = 1.99V (\text{AN入力電圧})$$

※基準電圧 = Vddが5.12Vの場合、受信出力結果 × 5mV

基準電圧 = マイコン電源(デジタル、アナログ共通電源)ですので
高精度な測定は行えません！
負荷変動に対し安定し、低リップル、温度変化の少ない電源を！